

もくじ

ご挨拶・当初予算	2
当初予算	3
むらまち情報〈笠置町〉	6
むらまち情報〈和束町〉	8
むらまち情報〈南山城村〉	10
きょういく	12
地域情報	16

広報

# れんげい



第86号  
2013.5



笠置町の笠置山自然公園は「さくら名所百選」に選ばれたさくらの名所であり、桜の季節になると花見や桜並木を走る関西本線の列車の撮影に多くの方が訪れます。

今年も4月上旬にソメイヨシノが見頃を迎え、多くの観光客が訪れました。

公園内では現在も桜の植樹が行われており、将来にわたり桜の名所であることを期待するところです。

## ご 挨拶

相楽東部広域連合長 手 仲 圓 容

新茶の芽が出て新緑の美しい好季節となりました。

本年4月1日から再び連合長の大役を務めさせていただいております。

相楽の合併に加われなかった東部3町村が、行財政の効率化を図り、お互いが手を携えながら自立・発展していくことを目指し立ち上げた広域連合は、早くも4年の歳月が流れました。4年目に入った昨年度には「3年目の検証」を行い、その成果や課題を洗い出して今後の改善方策をまとめ、更なる発展へと繋げていくこととしたところです。

その中で、特に教育委員会の広域連合は、全国でも初めての取り組みであったことから注目を集めました。学校教育面では、各学校の良さを理解・共有し、お互いが助け合いながら切磋琢磨することにより活性化が図られ、学力の向上やスポーツの好記録が生まれる等の成果がありました。また、社会教育面では、3町村間での連携・交流が進み、多様な社会教育機会が確保されるとともに、合同イベントなども実施されてきております。

そのほか、設立以来の懸案であったゴミ処理の一元化を今年度から実施したことにより、更なる行財政効率化が図られたものと思っています。

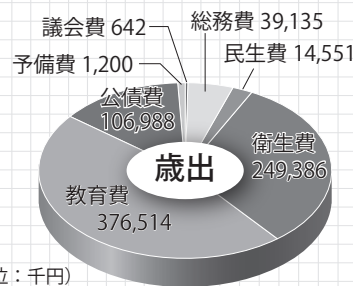
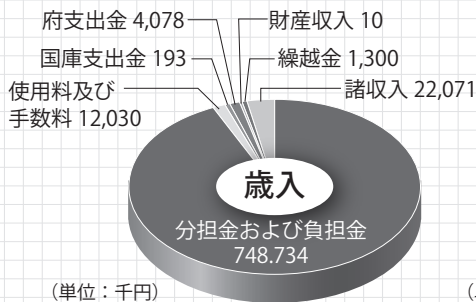
これからも、住民の皆様方のご意見を拝聴しながら、更に一步踏み込んで新たな事務の共同連携を模索し、これまで以上に全国からも注目され、また、模範となるような広域連合を目指していきたいと考えておりますので、住民の皆様の方引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

これからが農繁期となり忙しい毎日が続きますが、十分ご自愛のうえご活躍いただきますことをご祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。

## 広 域 連 合

平成25年度 一般会計当初予算

7億8,841万6千円



連合予算は、その95%が構成町村の負担金によってまかなわれています。



相楽東部広域連合は設立5年目を迎え、業務のスリム化と広域化により更なる行政改革に取り組むことで、各町村が類似する事務の一元化などに取り組みます。本年度はその手始めとして、衛生業務（ゴミ処理等）の契約事務などを町村から事務移行し予算化しました。

教育行政では、学校教育・社会教育とも徐々に連合効果が現れつつあります。生涯学習講座では、町村域を超えた講座募集

に対し年々参加者が増加傾向にあります。本年度も広報れんけいを通じ、各種講座開催案内を行いますので積極的に参加して下さい。また学校教育では、昨年からはじめた小中連携・中中連携のさらなる取り組みを計画しています。今年度新たな取り組みとしては、3小学校一体の林間学習開催や府立太陽が丘運動公園での陸上交歓会等、「相楽東部ならではの教育」から「相楽東部でしかできない教育」へ、新たな取り組みを進めます。



## 笠 置 町

### 平成25年度 一般会計当初予算

# 13億5,910万円

平成25年度の一般会計予算ほか4特別会計予算が3月の定例議会で可決されました。一般会計と4特別会計を合わせた予算の総額は19億3,401万円で、前年度に比べ6.6%、1億1,944万円の増額となっています。

**一般会計** 一般会計の予算規模は、前年度に比べ8.2%、1億310万円の増額となりました。

**特別会計** 笠置町の特別会計は4特別会計があります。これは簡易水道や国民健康保険などで、特定の事業を行うために水道使用料や保険料などの事業収入を支出に充てるため、一般会計とは区別して予算化しています。

### 笠置町における平成25年度の特徴

今年度の笠置町の当初予算は、前年度が骨格予算だったこともあり、比較して1億310万円の増額となっています。

主な特徴としては、総務費では、総合行政システムの更新として2,513万円や、防災マップ作成委託として650万円の予算を計上しています。

消防費では、消防救急無線デジタル化整備に伴い、相楽中部消防組合分担金が3,388万円増額となる8,305万円の予算を計上しています。

商工費では、鍋フェスタ実行委員会負担金として450万円の予算を計上しています。

民生費では、自立支援給付費や障害児者医療費助成の増に伴い扶助費が1,441万円の増額となっています。

公債費では、平成21年度に起債した臨時財政対策債7,641万円や、過疎対策事業債4,670万円等の償還が始まり前年度より483万円の増額となる1億5,150万円を計上しています。

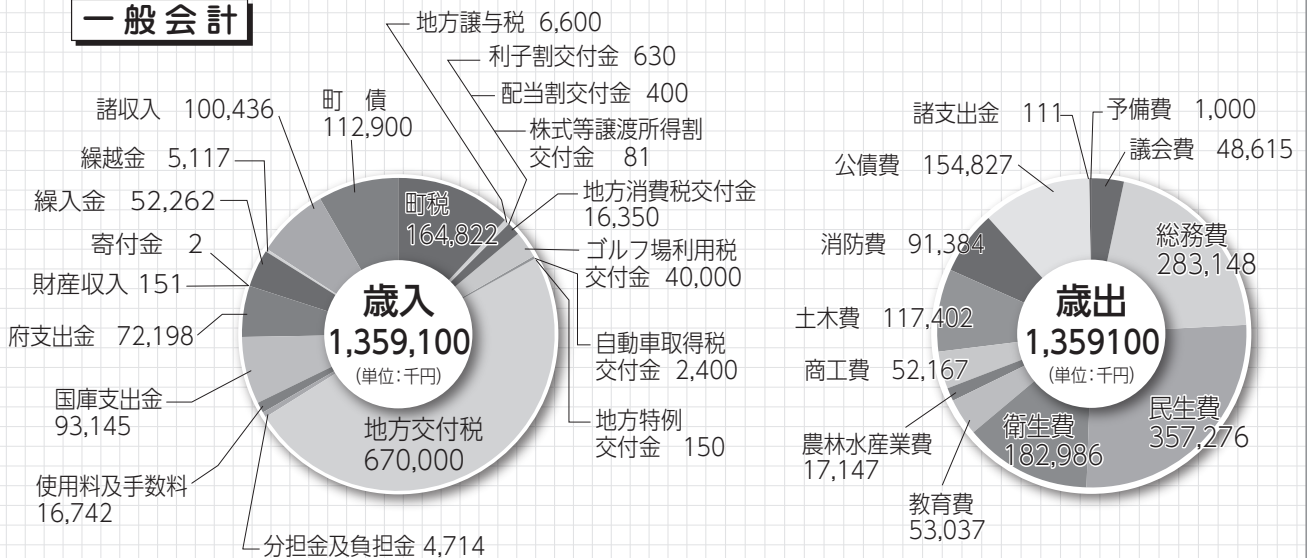
歳入面では、町税については、人口減少並びに団塊世代の退職による個人住民税の減額を見込んでいます。

諸収入では、宝くじ交付金のサマージャンボ分が、平成25年度より当面凍結されることとなり496万円の減額を見込んでいます。

町債では、過疎対策事業債が、相楽中部消防組合の消防救急無線デジタル化整備等に伴い、前年度に比べて2,730万円増額となる6,190万円の予算計上をしています。

また、今年度は財源不足から財政調整基金より5,000万円を繰り入れる予算措置を行っています。

### 一般会計



## 和 東 町

～ずっと暮らしたい 活力と交流の茶源郷 和東をめざして～

平成25年度 一般会計当初予算

### 32億9,910万円

平成25年度和東町一般会計他6特別会計予算が3月の定例議会で可決されました。本年度予算は、国の緊急経済対策に対応した予算編成とし、防災・減災対策、暮らしの安心・安全、地域の活性化に重点をおき、和東町第4次総合計画に沿って、住民との協働によるまちづくりを進めるため、一般会計では対前年度2億7,610万円、9.1%の増額となっています。

主 な 事 業	
防災行政無線整備事業	災害に強いまちづくりに向けて、屋外でも緊急時の情報が得られるよう屋外拡声機の設置や各家庭に戸別受信機を設置します。
町道拡幅改良事業	幅員狭小、急勾配な原山地内の町道山口線拡幅改良工事を行います。
子育て支援(医療費の無料化)事業	少子化が進む中子育て支援対策として、中学校卒業までの子どもの医療費を無料にします。
門前橋整備事業	安心安全なまちづくりをめざし、昨年度に引き続き老朽化した門前橋の架け替え事業を行います。平成25年度は右岸の橋台工事費を計上しています。
消防救急デジタル無線整備事業	より効果的・効率的な消防救急活動の実現のために、相楽中部消防組合において消防救急デジタル無線整備事業が実施されます。本町も経費の一部を負担し、救命・救急、災害から住民を守り、安心・安全なまちづくりを推進します。
高齢者世帯等見守りサポーター設置事業	高齢者の安否確認を行うため見守りサポーターを設置し、地域住民の健康と福祉の向上を図ります。
青年就農給付金事業	就農意欲の喚起と担い手の確保並びに地域への定着をめざし、青年就農者に対して給付を行います。

### 会計別予算

和東町では下水道使用料や保険料などの事業収入を下水道や国民健康保険など特定の事業支出に充てるために6つの特別会計を設置し、一般会計と区別して予算化しています。

(単位：千円、%)

会計区分	平成25年度予算額	平成24年度予算額	比較増減額	増減率
一般会計	3,299,100	3,023,000	276,100	9.1
特別会計	1,712,460	1,636,110	76,350	4.7
湯船財産区特別会計	7,420	8,160	△740	△9.1
国民健康保険特別会計	782,200	715,900	66,300	9.3
(事業勘定)	694,300	628,000	66,300	10.6
(直営診療施設勘定)	87,900	87,900	0	0.0
簡易水道事業特別会計	144,100	141,200	2,900	2.1
下水道事業特別会計	180,600	187,400	△6,800	△3.6
介護保険特別会計	543,160	528,650	14,510	2.7
(保険事業勘定)	539,100	524,700	14,400	2.7
(サービス勘定)	4,060	3,950	110	2.8
後期高齢者医療特別会計	54,980	54,800	180	0.3
合計	5,011,560	4,659,110	352,450	7.6

## 南山城村

平成25年度 一般会計当初予算

# 25億1,574万円

平成25年度の一般会計予算ほか5特別会計が3月の定例議会で可決されました。一般会計と5特別会計を合わせた予算の総額は、36億6,978万1千円で前年度に比べ5.1%の増、1億7,885万円の増額となっています。

### 一般会計

一般会計の予算規模は、前年度に比べ7.9%増の1億8,379万6千円の増額となりました。4月からこの予算に基づいて新年度事業を展開しています。

### 南山城村における平成25年度当初予算の特徴

歳入面での主な内容は、固定資産の地価下落等に伴う村税の減少(10,911千円減)、防災無線整備事業及び消防救急デジタル無線の整備に伴う相楽中部消防負担金等による村債の増額(204,500千円増)、財政調整基金等の繰入金の減少(55,156千円減)等となっています。

歳出面につきましては、昨年に引き続き「住んで良かった」と思っていたいただける村づくりに取り組んでいきます。

主な内容は、道の駅整備等の推進を支援する魅力ある村づくり事業(23,015千円)、青年の新規就農を支援するための補助金(1,500千円)、中学生までの医療費を無料化する子育て支援医療支給事業(5,153千円)、今後の子ども・子育てに関するニーズを把握し計画を策定する事業(1,045千円)、南山城村への定住促進のための田舎暮らし促進奨励金(2,500千円)、農作物被害対策としての野生鳥獣被害総合対策事業(6,045千円)等を計上しています。

また、東日本大震災を教訓に防災対策の強化にも取り組みます。このため防災無線の整備事業(360,675千円)、大規模災害に備えた備蓄品の購入事業(800千円)、住宅・建築物耐震改修事業(5,580千円)をそれぞれ計上しています。

また、道路整備事業(法ヶ平尾立石線、大河原東和東線、今山新道線、月ヶ瀬団地4号線他)、合併処理浄化槽設置補助等も引き続き実施する予定です。

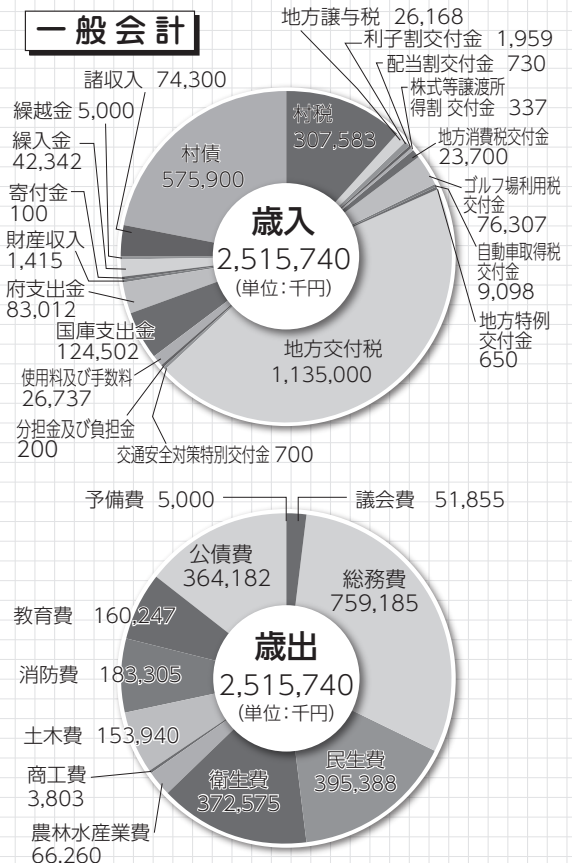
村民1人当たりに使われるお金	804,265円
村民1人当たりが納めるお金	98,332円
1世帯当たりに使われるお金	2,009,377円
1世帯当たりが納めるお金	245,673円

### 会計別予算の総括

(単位：千円、%)

会計区分	平成25年度 予算額	平成24年度 予算額	比較増減額	増減率
一般会計	2,515,740	2,331,944	183,796	7.9
特別会計	1,154,041	1,158,987	△4,946	△0.4
国民健康保険特別会計	508,377	548,542	△40,165	△7.3
簡易水道事業特別会計	236,191	225,348	10,843	4.8
後期高齢者医療特別会計	43,543	42,612	931	2.2
介護保険特別会計	281,768	257,433	24,335	9.5
(保険事業勘定)	280,378	256,296	24,082	9.4
(介護サービス事業勘定)	1,390	1,137	253	22.3
高度情報ネットワーク特別会計	84,162	85,052	△890	△1.0
合計	3,669,781	3,490,931	178,850	5.1

### 一般会計



笠置町のまつり

四月七日(日)にJR笠置駅前の産業振興会館において、さくらまつりが開かれました。

当日はあいにくの空模様でしたが、木津高校吹奏楽部や、沖縄民謡団体「なんちゃってサンプル」によるステージショーや商工会をはじめ多くの団体による出店販売が行われました。また、フォトコンテストの表彰も行われ、合計四十三作品の中から、選ばれた最優秀賞、優秀賞、佳作二点、審査員特別賞の五作品が表彰されました。



保育所 卒入所式

平成25年3月27(水)に笠置保育所で卒所式が行われました。

保護者・来賓・保育士に見守られる中で立派に保育証書を受け取り、一人ひとりたくさんの思い出を胸に巣立って行きました。



また、平成25年4月5日(金)には笠置保育所の入所式が行われ、可愛い新入園児と新しい保育士を迎え希望と期待に満ちた1年がスタートしました。



人事異動

【異動】 平成25年4月1日付( )内は前職名

田原 美津子 保育所長補佐  
(主任保育士)

田中 喜也 企画観光課主任  
(建設産業課主任)

【新規採用】

児玉 直孝 保育士  
藪下 あゆみ 保育士

【退職者】

北川 一美 (保育所長補佐)  
中窪 友希 (保育士)